

オーラルメディスン・口腔外科学講座 大学院説明会



平成29年9月26日

平成29年度 医局写真



オーラルメディスン・口腔外科学講座

教員一覧(平成29年4月)

教授 野村武史

准教授 佐藤一道

講師 澁井武夫

助教 酒井克彦 三條祐介 河地 誉

齊藤寛一(口腔がんセンターに出向)

臨床教授 小宮山彌太郎

臨床講師 木津康博 浮地賢一郎

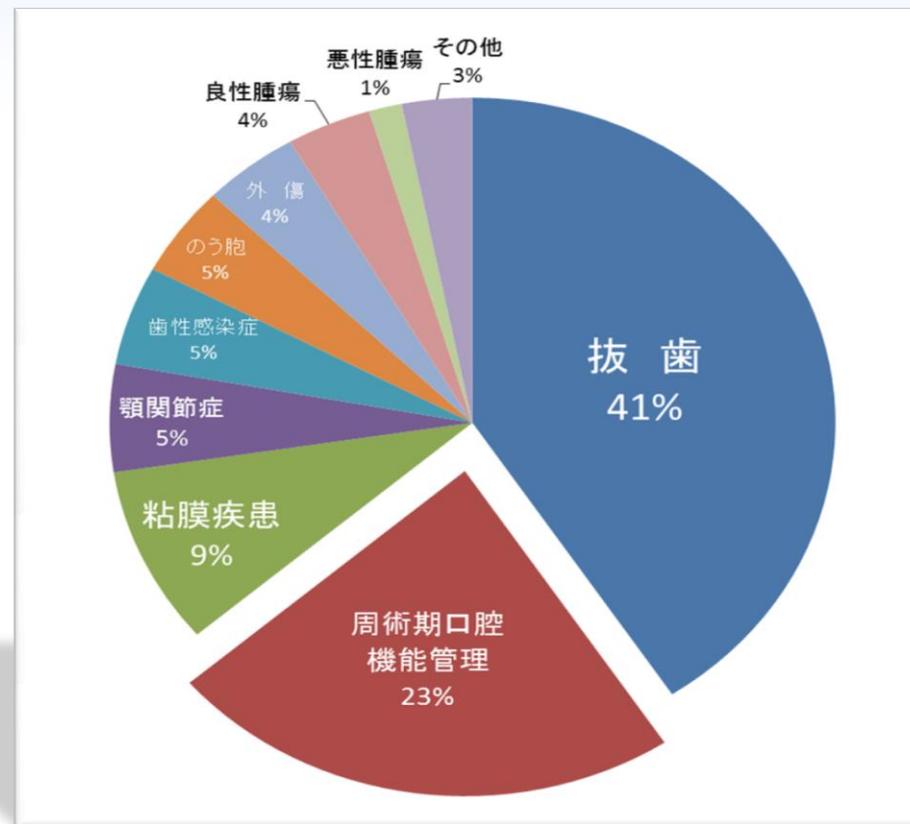
歯科・口腔外科

Oral Medicine, Oral and Maxillofacial Surgery

市川総合病院 歯科外来 (平成27年4月～平成28年3月)

主な疾患(治療)の内訳 外来患者4982例

- 抜歯等 2029例(40.7%)
- 口腔機能管理(ケア) 1145例(23.0%)
- 粘膜疾患 441例(8.9%)
- 顎関節症 266例(5.3%)
- 歯性感染症 246例(4.9%)
- のう胞 224例(4.9%)
- 外傷 213例(4.5%)
- 良性腫瘍 189例(4.3%)
- 悪性腫瘍 73例(3.8%)
- その他(一般治療含む) 156例(3.1%)



Oral complicationsが多い

豊富な症例・市川総合病院ならではの 集学治療と特殊外来

- 摂食嚥下機能の評価とリハビリテーション
- 栄養サポートチーム（NST）参加による食支援
- 難治性の粘膜疾患外来（皮膚科とのリエゾン診療）
- 顎顔面痛外来（神経内科とのリエゾン診療）
- 顎骨壊死専門外来（整形外科との協力）
- 睡眠時無呼吸症候群外来（耳鼻咽喉科との協力）
- 顎顔面補綴インプラント外来
- 口腔がんセンター

医科歯科連携を通じた臨床疑問を解決



研究テーマへ



皮膚科との合同粘膜外来

オーラルメディシンの研究テーマ

● 難治性口腔粘膜疾患に関する研究

- ・デスモグレインをターゲットにした分子標的治療、バイオマーカーに関する研究
- ・マイクロバイオーム技術を応用した金属アレルギー患者の口腔内細菌叢の探索研究
- ・Oral Potentially Malignant Disorders(OPMDs)に対する非侵襲的診断法の開発(がんプロ)

● 医科歯科関連疾患(Oral complications)に関する研究

- ・BRONJマウスモデルを用いた顎骨壊死に対する標準治療法の開発
- ・口腔癌再建後の摂食・嚥下障害に対する機能評価とリハビリテーションの標準化(がんプロ)
- ・Gorlin症候群患者由来iPS細胞の上皮分化誘導に関する研究(生化学講座)

● 口腔癌の診断、予後に関連する分子生物学的研究

- ・口腔扁平上皮癌患者における唾液中のエクソソーム応答解析(がん研有明)
- ・口腔扁平上皮癌細胞における転移形質を制御する新規転写因子Ovol 2の動態解析
- ・悪性唾液腺腫瘍における非侵襲診断を目的としたムチン関連タンパクの発現解析(産総研)

大学院生の生活

1年目

外来・病棟で診療・当直（夏ごろにテーマを決定）

※週に1回のアルバイト

2年目

各自 研究生活を開始

市川総合病院で研究、出向、がんプロ

3年目

※臨床より研究を優先、月1回の大学院報告会

4年目

まとめ（論文作成）、論文審査

5年目以降

臨床研修（関連病院の出向を含む）

口腔外科学会認定医・専門医の取得

※毎月大学院ミーティングにて研究進捗状況を確認

市川総合病院でのキャリアプラン

研修終了	大学院入学	オーラルメディシン・口腔外科学 講座コース		大学院卒業	病院レジデント (関連施設出向含む)	スタッフ ドクター	大学人	
		がんプロフェッショナル 基盤推進プランコース			開業			
	臨床専修医	1年間の 後期研修 (医科研修)	病院レジデント (関連施設出向含む) 任期5年		大学院入学	開業		
						開業		
			臨床専修医		開業			

市川総合病院でのキャリアパス

[施設認定]

日本口腔外科学会認定研修施設

日本口腔科学会認定研修施設

日本口腔診断学会認定研修施設

日本老年歯科医学会認定研修施設

日本顎顔面インプラント学会認定関連施設

日本歯科人間ドック学会認定研修施設

[現在、医局員が習得している資格]

日本口腔外科学会認定医、専門医、指導医

日本口腔科学会認定医、専門医

日本口腔診断学会認定医、専門医、指導医

日本老年歯科医学会認定医、指導医

日本顎顔面インプラント学会認定医、指導医

日本歯科人間ドック学会認定医、指導医

日本顔面痛学会認定医、指導医

日本睡眠歯科学会認定歯科医師

がん治療認定医機構認定医

日本口腔ケア学会認定士

日本摂食嚥下学会認定士

多くのサブスペシャリティーを習得できることが
オーラルメディシンの最大の特徴です。

市川総合病院での将来のキャリアプラン

オーラルメディシン学を担う大学人養成プラン	オーラルメディシンを基盤とした開業プラン	チーム医療に根ざした開業プラン
<p>学位（またはそれ相応のキャリア）を取得し、大学病院や、関連病院に勤務する歯科医師を育成するプラン</p> <p>オーラルメディシンやがんプロなど、大学院コースに進み、研究マインドを持った医療人を目指す。</p> <p>【将来像】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 将来を担う大学人・ 総合病院歯科の勤務医	<p>全身疾患患者の歯科治療など、超高齢社会に相応しい歯科医師を育成するプラン</p> <p>医科研修、関連病院の出向などを通じて、全身疾患を持つ患者の歯科治療を、安心・安全に行える歯科医師を目指す。</p> <p>【将来像】</p> <ul style="list-style-type: none">・ オーラルメディシンの素養を持った開業医あるいは勤務医	<p>嚥下機能評価、口腔ケアなど、在宅医療、訪問・施設サービスを提供できる歯科医師（歯科衛生士）を育成するプラン</p> <p>チーム医療、多職種との連携に参加することにより、要介護者の食支援に精通した歯科医師を目指す。</p> <p>【将来像】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 介護施設や在宅医療の分野で地域医療を担う歯科医師